

1～5面：特集 桜台夏祭り、真夏の夜空に「桜台おっさ節」がこだました日  
6面：「夏祭りを終えて」役員挨拶、民生委員活動報告 7面：有秋地区夏祭り、ラジオ体操  
8面：市原市総合防災訓練、花ボランティア活動報告、編集後記



上 桜台おっさ節を踊る一秀会の皆さん  
中 「桜台おっさ節」を作曲なさった  
藤掛廣幸先生（左）と振り付けを  
担当なさった中島美恵子先生（右）  
下 振り付け指導をなさっている中島先生

## 桜台おっさ節

※ オッサ ホーイ さくらたい  
オッサ ホーイ さくらたい  
みんなのところに はな さかそう  
えがおはじける みなみつき  
さくらなみ木のさんほみち  
なつはたのしいほんおどり  
いちどはおいでよ さくらたいサー  
オッサ ホーイ さくらたい  
オッサ ホーイ さくらたい  
みんなのところに はな さかそう

こころやさしい みなみつき  
ひとのなさけもあふれてる  
いちょうなみきの ほんどおり  
あーいをはくむ さくらたいサー  
オッサ ホーイ さくらたい  
オッサ ホーイ さくらたい  
あかるいあしたの ゆめ かたろう

※くりかえし  
げんきいっぱい みなみつき  
みこしたのしいなつまつり  
みんなであつくるふるさととは  
こころゆたかな さくらたいサー  
オッサ ホーイ さくらたい  
オッサ ホーイ さくらたい  
みんなのところに はな さかそう

# 「桜台おっさ節」

### 桜台オリジナル盆踊り曲が初披露

8月23日（土）、毎年恒例の桜台夏祭りが行われました。今年には二年ほど前より桜台独自の盆踊り曲があったらという要望から生まれた「桜台おっさ節」が初めて披露されました。

当日は「桜台おっさ節」の作曲者、藤掛廣幸先生と踊りの振り付けを担当された一秀会の中島美恵子先生よりご挨拶を賜りました。藤掛先生のご説明によると桜台おっさ節の「おっさ」はご当地の方言で「そうです」とか「いいよ」など同意を意味する方言で「おっさほーい」

となると「こつちにおいでよ」、「桜台においでよ」という意味が込められているのだそうです。盆踊り会場には桜台だけではなく中島先生が振り付けを指導して廻られた周辺地域の踊りの会の方達もこの日の為に大勢駆けつけて頂き「桜台おっさ節」を踊って大いに祭りを盛り上げて下さりました。



関係者の皆様、本当にご苦労様でした。



**会場設営**  
平成26年度桜台夏祭り  
開催日前後の主要作業及びスケジュールに沿って8月19日(火)から8月23日(土)午前まで会場設営準備と会場設営が行われました。  
8月22日(金)は午前8時に担当者多数が自治会館に集合し今日の作業説明が秋元さん、石川さんからありました。  
作業スケジュールに従って自治会館からテント、机、椅子、紅白幕などが搬出されトラックに積み

**会**  
平成26年度桜台夏祭り  
開催日前後の主要作業及びスケジュールに沿って8月19日(火)から8月23日(土)午前まで会場設営準備と会場設営が行われました。

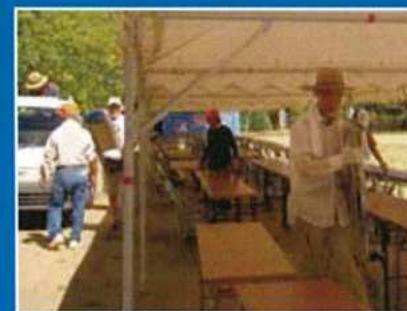
**ハ**  
ワイ音頭練習会  
8月16日(土)ハワイ音頭の練習会が行われました。大人も子供も南国のリズムに乗って練習しました。気分はアローハです。

**子**  
供太鼓練習  
7月上旬に初顔合わせをした後、子供太鼓を指導されている武石さんのもと子供たちは熱心に練習を重ねてきました。

**盆**  
踊り練習  
6月14日(土)に初顔合わの後8月16日(土)まで毎週土曜日の午後2時から中島先生のご指導のもとで盆踊りの練習を行いました。



## Making of Sakuradai Summer Festival



**本** 番直前  
心配していたお天気も、みんなの願いが天に届いたのか雲の切れ間からお日様が見えてくれました。  
さあ、いよいよ夏祭りの始まりです。

**当** 日、子供神輿  
8月23日(土)午前9時、子供神輿の受付開始です。受付を済ませた子供たちはお揃いのハッピを着て、豆絞りを頭に結んでもらい、子供夏祭り姿の誕生です。

込まれ盆踊り会場まで運びます。盆踊り会場には既に櫓の組み立てが出来上がっています。今年も櫓の組み立ては高橋建設さんをお願いしました。  
防犯ボランティアの皆さんの協力でテントを次々と張って行きます。搬入された机、椅子なども所定の場所へ設置されていきます。櫓の裾には女性の方が中心なり紅白幕が張られていきます。櫓の支柱には紅白テープが巻かれ、それと併行して照明と提灯飾りつけ電気配線工事が安田電気さんにより取り付けられていきます。22日(金)の午後にはすっかり準備が整い明日の盆踊り本番を待つばかりとなりました。



真夏の夜空に

# 桜台おっさ節

がございました日

威勢のよい拍子木の音が  
鳴り響き桜台夏祭りの始  
まりです。

練習した成果を披露しまし  
た。皆さんの呼吸がぴった  
り合って素晴らしかったで  
す。

午前10時お囃子車、神  
輿、山車が自治会館前をス  
タートし子供たちはワツ  
シヨイ、ワツシヨイとかえ  
声をかけて元気一杯です。  
熱中症対策で給水所が  
五ヶ所用意され子供たちも  
大人も飲んでいきます。

午後6時から8時半頃ま  
で四回に渡って盆踊りが行  
われました。中島先生のも  
とで練習してきた成果の披  
露です。

子供神輿が各丁目を巡り  
無事自治会館へ戻り、子供  
たちはご褒美のお菓子と金  
券を貰い喜んでいました。

☆盆踊り  
午後5時20分秋元夏祭  
り委員長の開会宣言が行わ  
れ盆踊りが始まりした。

☆飛翠迅の皆様による演舞  
午後7時50分から二回  
それぞれ15分ずつ飛翠迅  
す。一般の方も輪の中に入  
り楽しそうに踊られていま  
す。

続いて子供太鼓が紹介され  
男女小中生の皆さんが毎週

演目は①桜台おっさ節②  
市原おどり③花火音頭④ゆ  
かた音頭⑤大東京音頭⑥市  
原サンバ⑦きよしのズンド  
コ節⑧有秋音頭⑨炭坑節で





の皆様による演舞が行われました。

飛翠迅の意味は「翠（みどり）の市原を飛ぶように踊る迅（人々）です。

市原市を拠点に地元のお祭りや敬老会に参加してよさこいソーラン節を通して市原を元気にできたらと活動しています。

今年の新作テーマは「養老川」そしてタイトルは「花水木」です。

今年も夏祭りに華を添える演技で盛り上げていただきました。

#### ☆コスプレ賞

今年から新設されたコスプレ賞。記念すべき初代受賞者はネコの耳を付けてキのある踊りを披露してくれた3名の方々に贈られました。来年も期待してます。

☆お楽しみ抽選会  
毎年恒例、皆さんが楽しみにしている抽選会の始まりです。

先ず四等、五等、読売センター賞の当選者は本部席後ろのボードに貼り出され、続いて三等、二等、一等、特賞、実行委員長賞の抽選が檯の上で行われました。当選者の住所氏名が放送されると当選者は次々と檯に上がり喜んで賞品を受け取っていました。

#### ☆閉会宣言

秋元夏祭り実行委員長から「関係者皆様のご尽力により今年も無事に桜台夏祭りが終わることができ、ありがとうございました。」とお礼の言葉があり、閉会宣言をされ桜台夏祭りは終了しました。

街のみんながひとつになつて

こころにはながさきました。



# 夏祭りを終えて

桜台自治会長

宮崎 栄



お昼過ぎの雷雨には若干ヒヤヒヤしましたが、ネットの雨雲情報の通り15時頃には雨も上がり、絶好のお祭り日和となりました。昨年から続いていた私の雨男も返上でできて何よりでした。これもイベント企画部を中心に万全な準備を進めてきた関係各位への天からのご褒美でしょう。

今年は、桜台オリジナルの盆踊り曲「桜台おっさ節」の準備を進めてきました。作曲家の藤掛先生、振り付けの中島先生は勿論、踊りと歌の練習に協力いただいた有志の皆さんのお陰で、本番に間に合わせる事ができました。踊りも歌も観衆の皆さんに大変好評で、新しい桜台のアピールポイントになることと思います。

今年はお客の数も例年より多く賑やかで盛大な夏祭りとなりました。これは早くから準備を進めていただいたスタッフの皆さんのお陰と感謝していますが、反省点等があれば、来年に活かせればと思います。皆さんご苦勞さまでした。そして有難う御座いました。

夏祭り実行委員長

秋元重敏



委員長として夏祭り担当は2年目で何回やっても大変でした。

準備は例年通り、6月より始めイベント部員、自治会役員、各専門部員、ボランティア等のご協力により子供神輿、盆踊り会場の準備ができました。

今年の夏祭りのメインイベントはオリジナルの踊りを披露することで。オリジナル盆踊り曲「桜台おっさ節」の作曲は四丁目にお住まいの藤掛廣幸先生にお願いしました。藤

掛先生は、作曲家、指揮者であり、国際エリザベート音楽コンクール・グランプリ等数多く受賞なさっている有名な先生です。

「桜台おっさ節」の踊りの振り付けは、一秀会の中島美恵子先生にお願いをし6月より踊りの練習を開始しました。また中島先生は近隣の町会の方へ「桜台おっさ節」の踊りの指導も快く引き受けていただき準備は着々と進んでいきました。一方で肝心のオリジナル曲の「桜台おっさ節」の吹き込みが遅れ心配をしておりましたが、8月11日に藤掛先生と桜台自治会有志10名の皆様と千葉のスタジオで藤掛先生の指揮のもと無事にCDのレコーディングも終わり、23日の本番に間に合わせる事が出来ました。

夏祭り当日子供神輿の練り歩き無事終了となりましたが昼過ぎより突如の豪雨で昨年の二の舞かと、やきもきしていましたが、雨もやみ準備再開し夏祭り開催時には、最高のコンディションとなりました。

夏祭りは昨年より多くの人が参加していただき、楽しく盛大な夏祭りが出来たと思っています。

今回の夏祭りも本当に慌ただしく、大きなトラブルもなく、無事終えることが出来ました。行き届かない点がありましたが、ご勘弁願います。各専門部、ボランティアの皆様、ご協力本当に有難う御座いました。

## 福祉部だより

6月8日に民生委員との懇談会を開催いたしました。

一丁目竹内様、二丁目青木様、四丁目坂井様、主任児童委員の藤田様と福祉部、一般参加一八名で行われました。

民生委員の方より、民生委員一人あたり二〇〇軒を担当していること。子供の虐待、引きこもり、高齢化の問題など貴重なお話を伺うことができました。



## 有秋地区盆踊り大会

平成26年7月20日(日)午後5時「第42回有秋地区盆踊り大会」が有秋公園特設会場で開催されました

今年の有秋地区盆踊り大会実行委員会の方々です。(写真①) 暑さの中準備を進めていよいよ本番です。桜台から参加されている皆さんで本番を前に勢揃いです。(写真②) 有秋地区盆踊り大会実行委員長宮崎栄氏の開会宣言に続き、深城太鼓保存会の演奏が行われました。模擬店も多数出ていて昔懐かしいものも沢山ありました。



さて盆踊り大会第一部の始まりです。各町会の皆さんがお揃いの浴衣で登場です。桜台の皆さんも息がぴったり合った踊りを披露しています。楽しい盆踊りですが空模様が怪しくなり小雨がパラパラと降り出してしまいました。しかし小雨など気にしないで踊りを楽しむ方々です。

有秋地区会長の挨拶に続き盆踊り第二部の始まりです。

盆踊り実行委員会の司会者より雨が心配されるので各町会一曲でお願いしますとの案内があり、各町会の方々は櫓に上がりで自慢の踊りを披露していました。

いよいよ次は皆様お待ちかねの大抽選会です。四等から六等の発

表は櫓の前に貼り出されました。このころになると本格的な雨になりましたが、会場の皆さんは傘をさして三等から特等の発表を待っています。

当たり番号が放送されると「かすりもしない」「お呼びじゃない」「だんだん近づいてくる」などの声が聞こえてきます。

特等の発表です。会場は一瞬静かになり番号の発表を待っています。特等の番号が発表されると女性の方が手を挙げられ抽選会場の前で特等の景品で自転車を受け取られました。

盆踊り大会実行委員会の閉会宣言が行われ第42回有秋地区盆踊り大会は終了いたしました。

## ラジオ体操

今年も恒例の夏休みラジオ体操が7月19日から8月24日の毎週土・日に一丁目中央公園、二丁目わんぱく公園、三丁目ちびっこ公園、四丁目なかよし公園で行われ皆さんラジオ放送に合わせて元気よく体を動かしました。

皆さんに配られた「ラジオ体操出席カード」です。



中央公園では輪になって体操をしています。

わんぱく公園ではいっぴいに広がって体操をしています。

ちびっこ公園やなかよし公園でも輪になって体操をしています。



最終日、今日も元気で体操をしています。参加者は順番に賞品を買いました。皆さんよく頑張りました。もつすぐ学校が始まりますね。



## 市原市総合防災訓練

平成26年8月31日(日)  
有秋南小学校を地区会場として  
市原市総合防災訓練が実施され  
ました。8時40分、緊急地震  
速報が発表され、8時45分東  
京湾北部を震源とする大地震が  
発生したという想定で訓練が行  
われました。

当日は桜台の各公園の一時避  
難場所に491名(内小学生9

7名)が避難。

安否確認の後、役員らの避難誘  
導の指示に従い指定避難場所の  
南小学校へ267名(内小学生  
97名)の町民が避難し、その  
後の訓練に参加しました。

有秋南小学校では小学校5・  
6年生と保護者、深城、天羽田、  
椎の木台、みどり各町会からの  
一般参加者も合流し、消防署員  
の指導のもと地震により発生し  
た火災の初期消火に対応するた  
め水消火器による消火訓練、バ



(上) 各町会より指定避難場所に避難してきた参加者  
(下左) 小学生と一般参加者が協力してバケツリレー  
(下右) 消火訓練をする小学生

ケツリレーによる水運搬訓練が  
実施されました。

特に今回の防災訓練では自分  
の命を自分で守る自助、隣近所  
が助け合って地域の安全を守る  
共助ということに重点が置かれ  
ていたこともあり、家族・地域  
が一体となった有意義な訓練と  
なりました。

### 活動報告 花ボランティア



(上) 花ボランティアの皆さん  
(左) 桜台の街を彩る花々



### 編集後記

夏祭りから早二ヶ月、街路樹  
も少しずつ色づき始め、桜台の  
街並みもすっかり秋の気配を感  
じる季節となりました。

今号は作曲家の藤掛先生、振  
り付けの中島先生、役員、関係  
者の皆様のご尽力により完成さ  
せた「桜台おっさ節」誕生の記  
念すべき夏祭りを特集するとい  
うこともあって、広報部として  
も出来るだけ多くの写真を撮っ  
て記念となる「桜台だより」に  
しようと部員が協力し合い、約  
七百枚あまりの街の笑顔を撮影  
して参りました。残念ながら全  
ての写真を掲載するという訳に  
はまいりませんでした。桜台  
の皆様の笑顔と喜びの記録とな  
る「桜台だより」として読んで  
いただければ幸いです。

そして十年後、二十年後も「桜  
台オッサ節」がこだまする笑顔  
あふれる魅力的な街であること  
を願います。

追伸、広報部で撮影した夏祭  
りの写真が桜台フェスティバル  
で展示されることになりました。  
皆様のご来場を心よりお待  
ちしております。

広報部一同